

地方創生☆アイデアコンテスト2025

読谷から香る、新しい農作物
～読谷村産バニラで
地域と若者をつなぐ～

沖縄県立球陽高等学校
生島楓梨 ウォーカー未來 桑江かがや
仲元遙花 長浜ひなた

沖縄県読谷村



人口42,274人
(令和7年8月31日現在)
面積35.28km²



座喜味城



やちむん



さとうきび畑



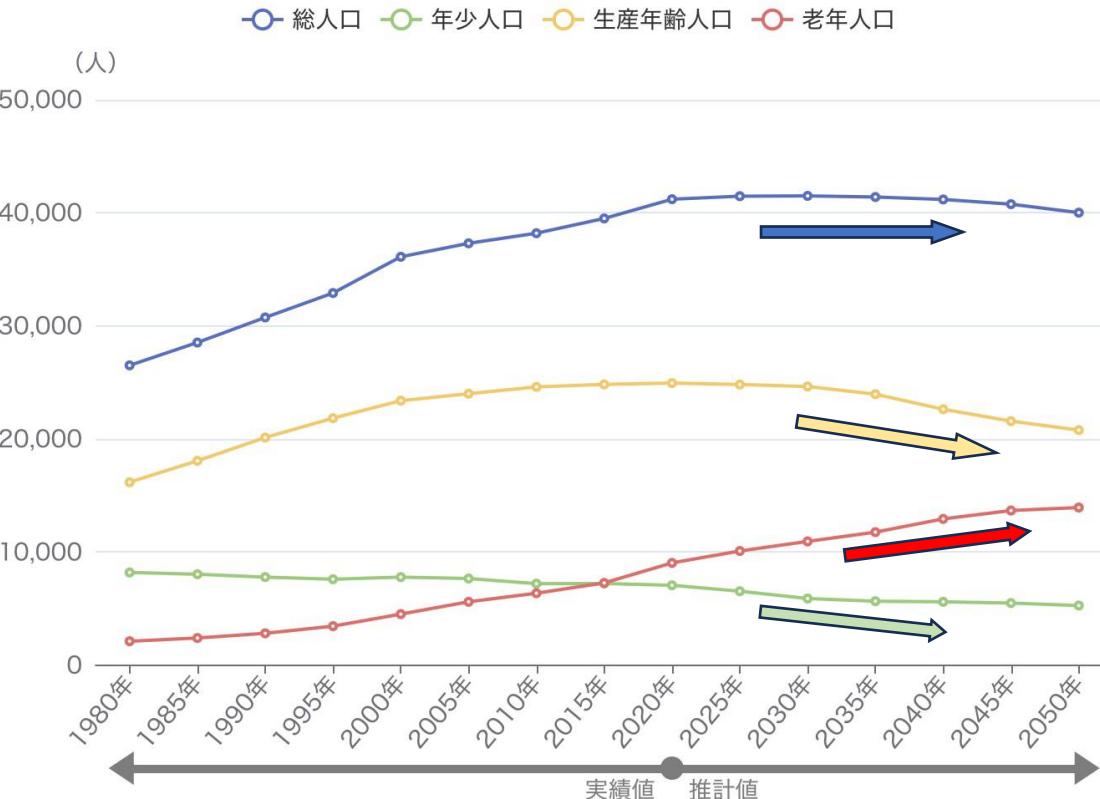
紅芋タルト

日本一人口の多い村！！

課題 1 若者の減少・流出

人口推移グラフ

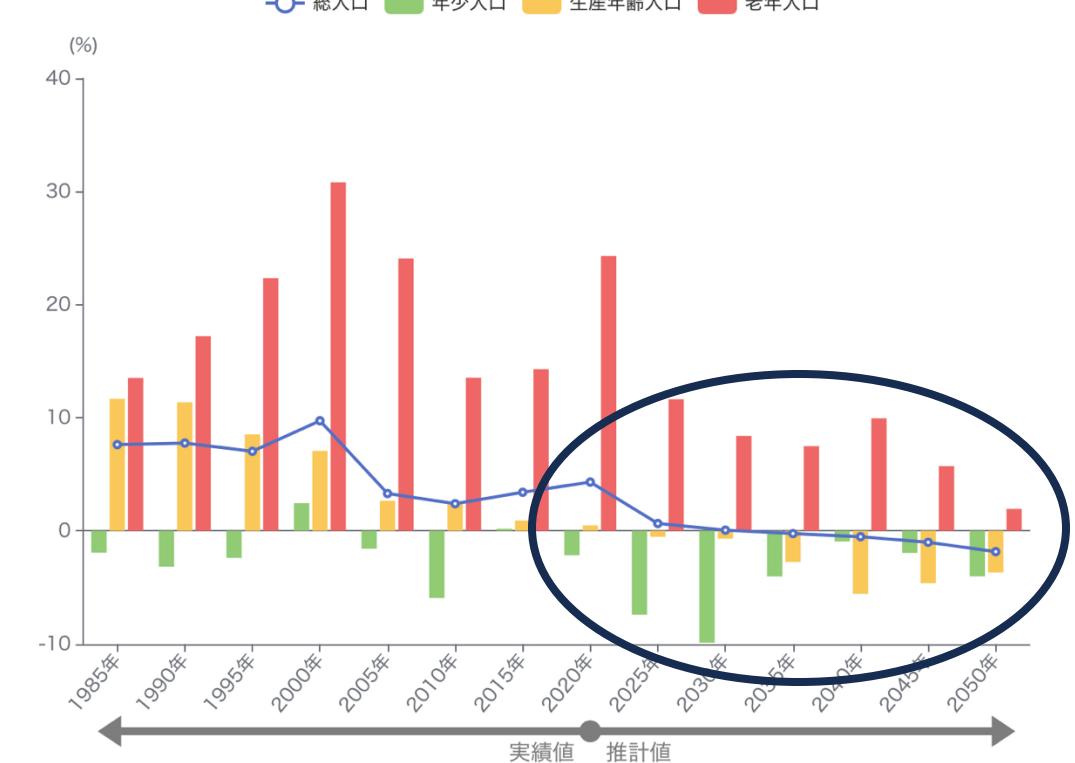
沖縄県読谷村



【RESAS 人口マップ-人口構成分析】

人口増減

沖縄県読谷村



【RESAS 人口マップ-人口増減分析】

総人口は横ばいだが、少子高齢化が進んでいる

課題 1 若者の減少・流出

流入者数・流出者数の地域別構成割合

2020年 沖縄県 読谷村

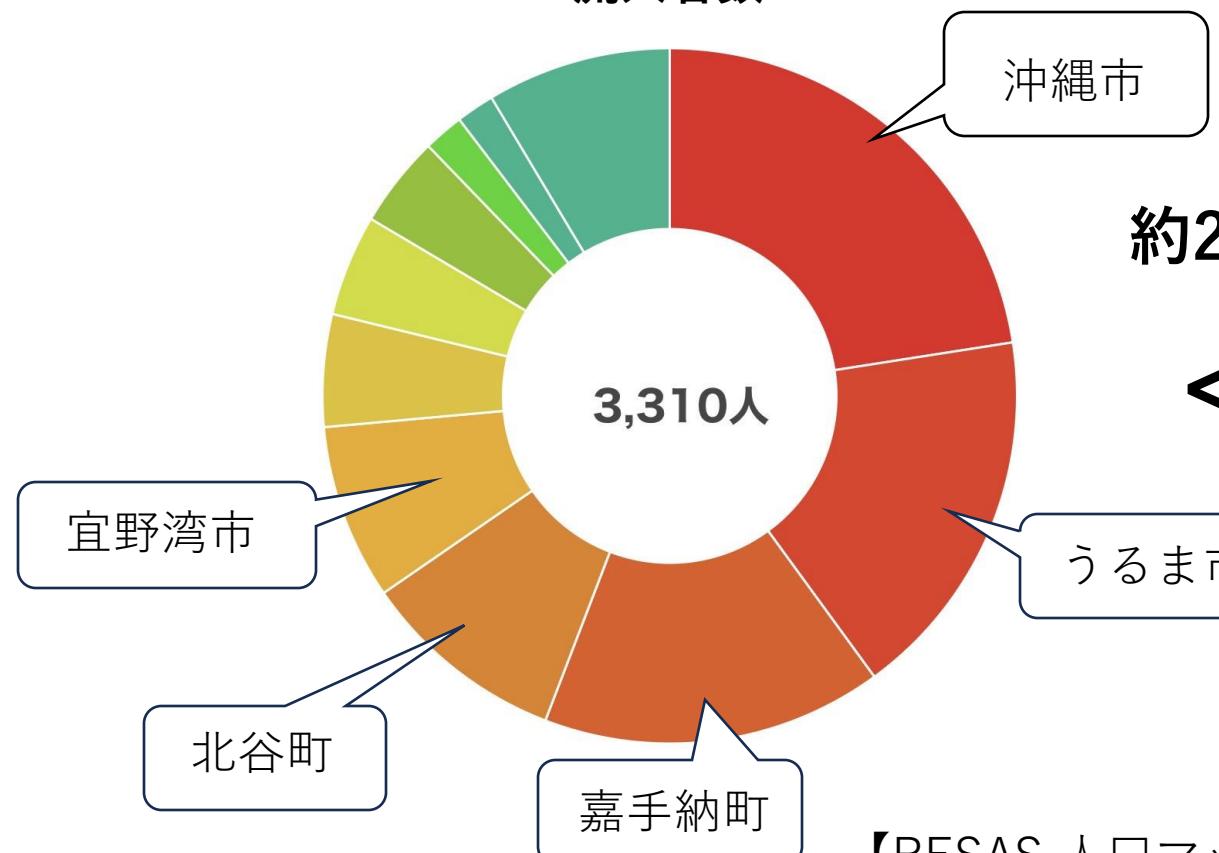
通勤者で見る

流入者数：3,310人

流出者数：8,060人

(流出超過数：4,750人)

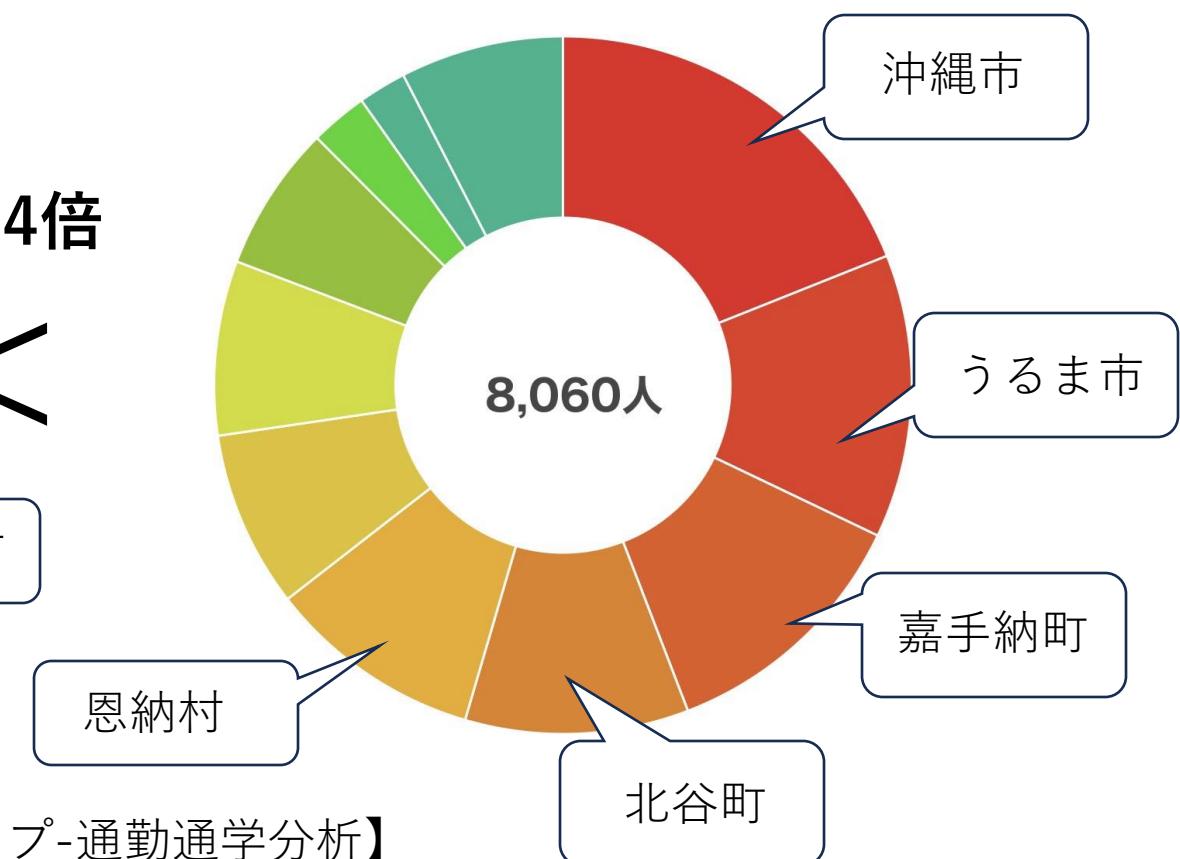
流入者数



約2.4倍



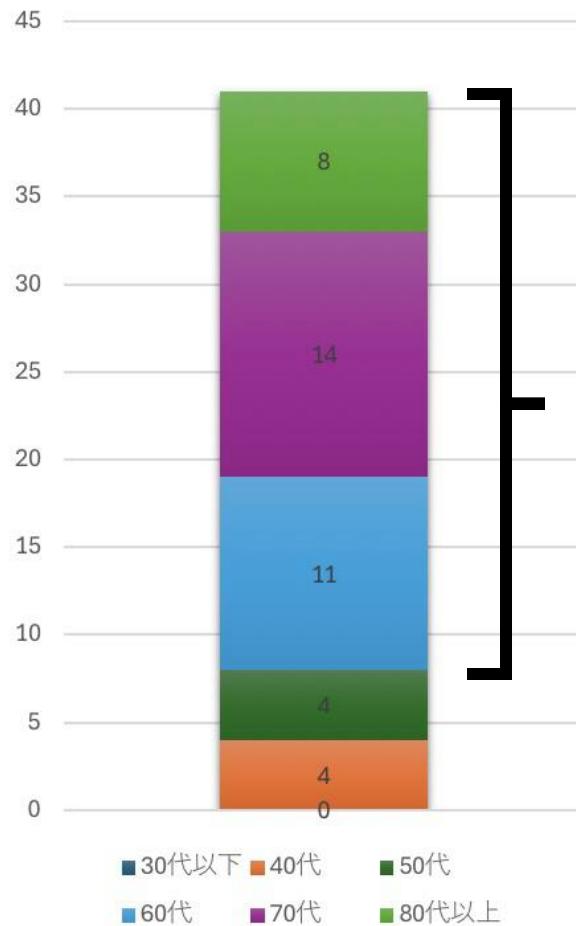
流出者数



【RESAS 人口マップ-通勤通学分析】

課題 2 高齢者が中心の農業

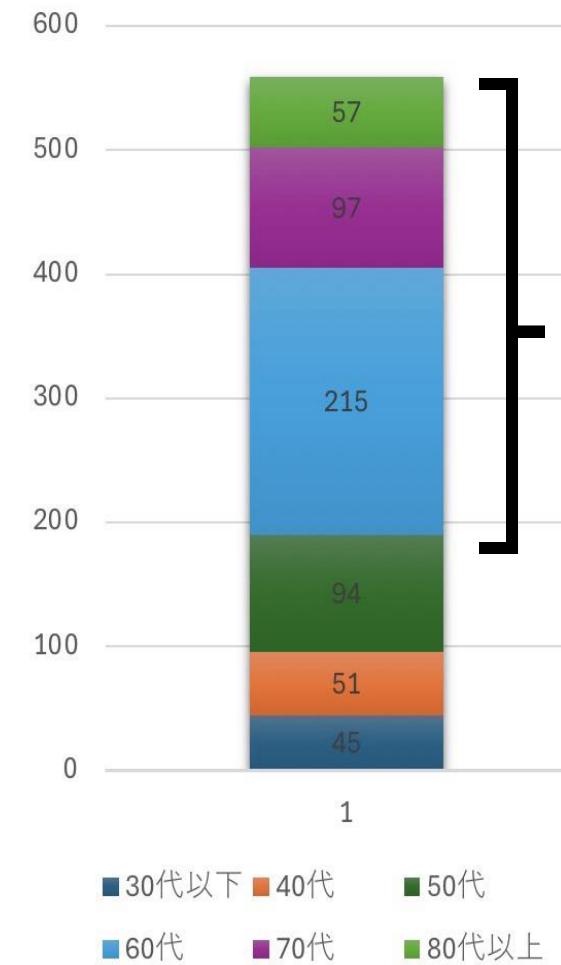
読谷村の
年齢階層別基幹的
農業従事者(人)



高齢者の割合
8割 !!

30代以下
0人

今帰仁村の
年齢階層別基幹的
農業従事者(人)



高齢者の割合
6.6割

課題 3 低い農業所得

県内の平成30年の農家所得は
約 192.8万円

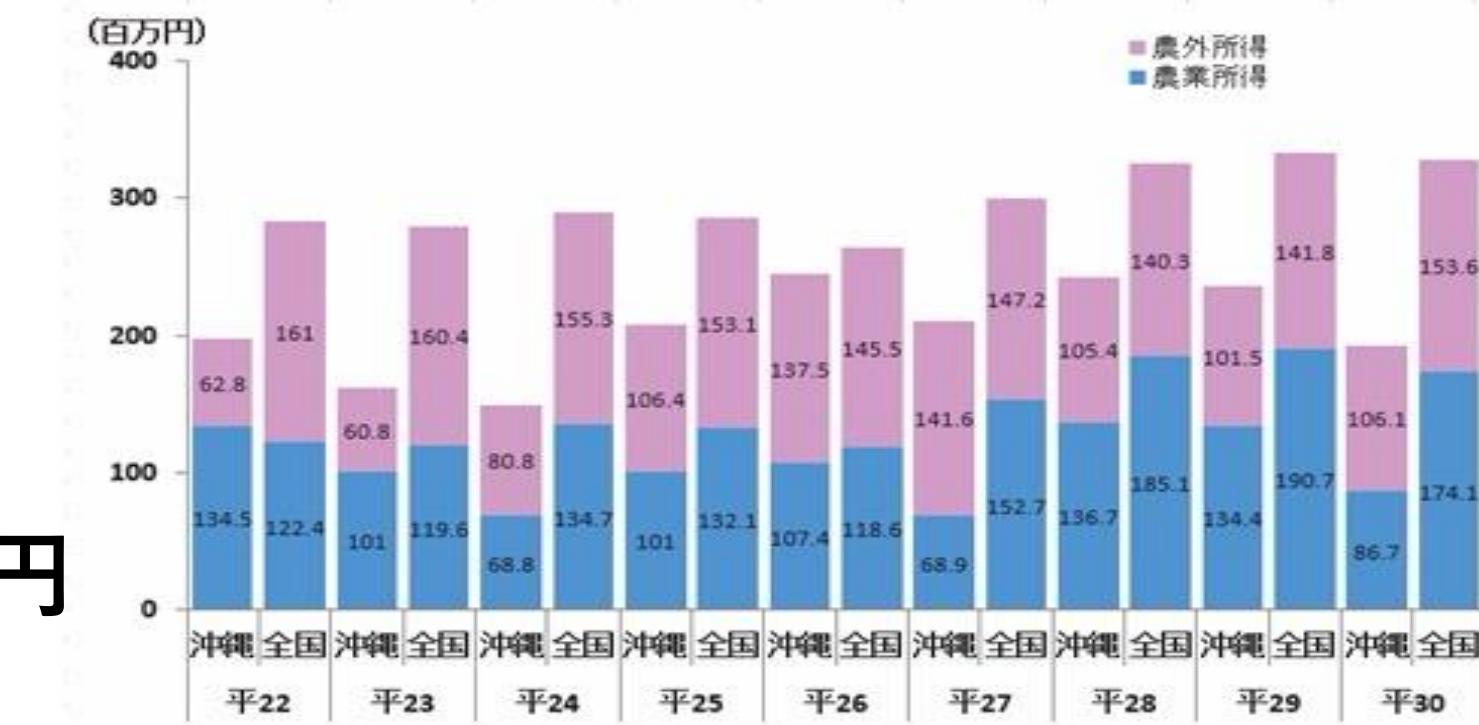
全国の農家所得は
約 327.7万円

327.7万円 – 192.8万円
= 134.9万円

全国と比較すると

約134.9万円の差がある！！

農業経営体の収支（全国との比較）

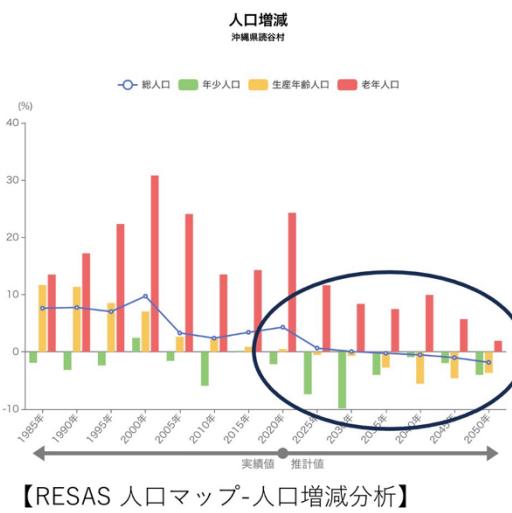
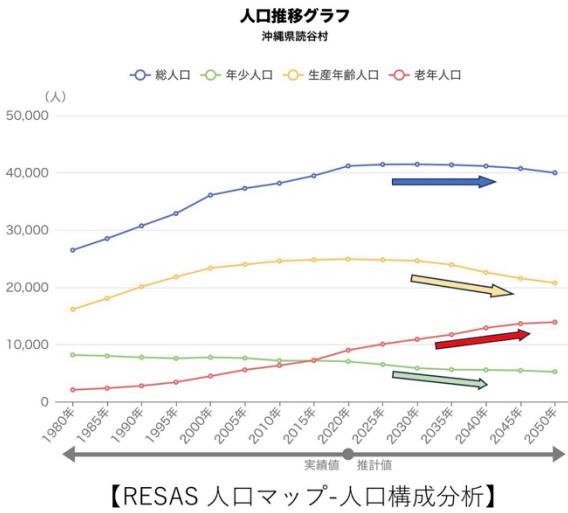


資料：農林水産省「農業経営統計 経営形態別経営統計」

課題 3 低い農業所得

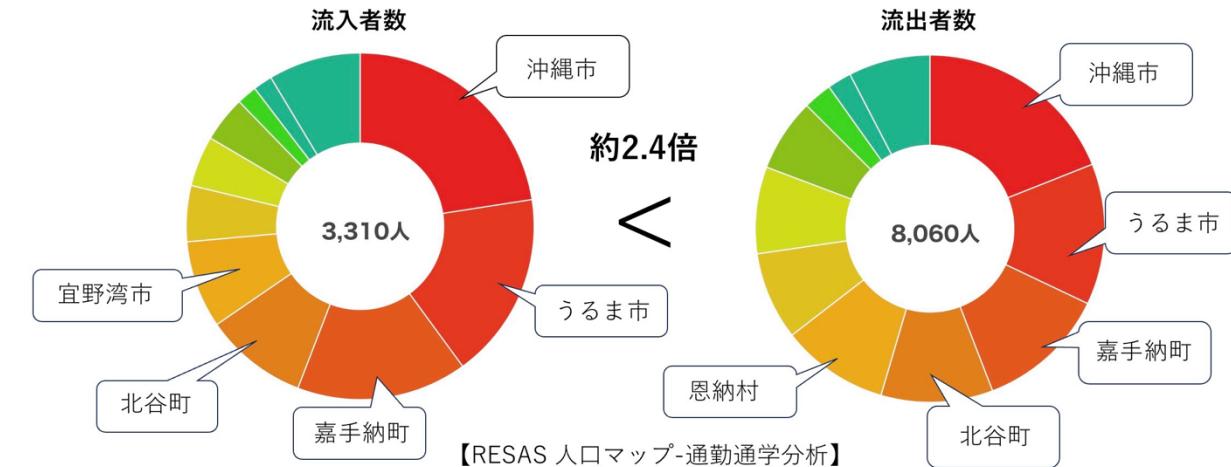
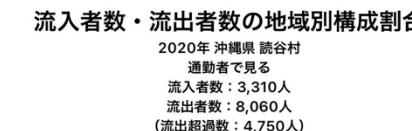


課題1 若者の減少・流出

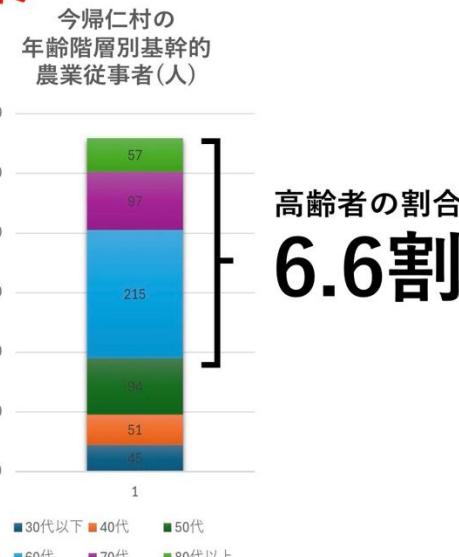
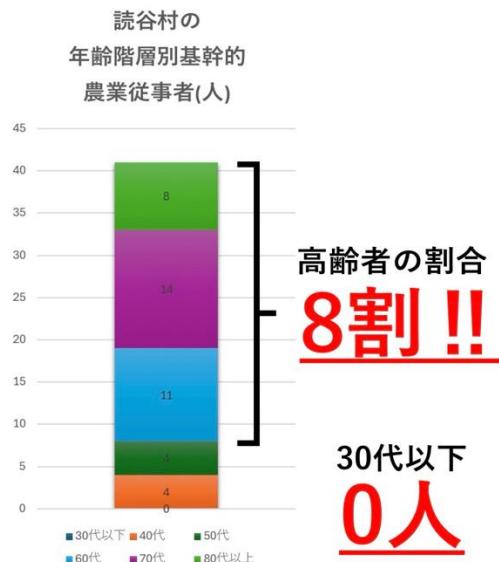


総人口は横ばいだが、少子高齢化が進んでいる

課題1 若者の減少・流出



課題2 高齢者が中心の農業



【2020年農林センサス農業経営体調査 沖縄県結果報告書より作成】

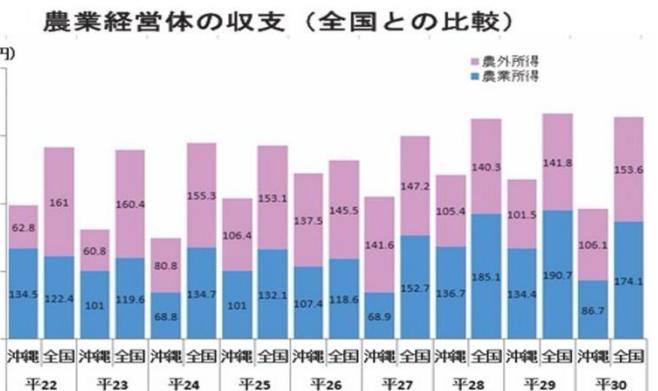
課題3 低い農業所得

県内の平成30年の農家所得は
約 192.8万円

全国の農家所得は
約 327.7万円

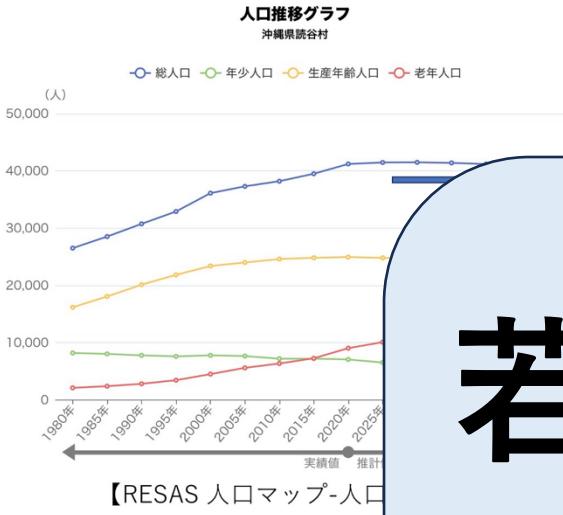
**327.7万円 - 192.8万円
= 134.9万円**

全国と比較すると
約134.9万円の差がある !!

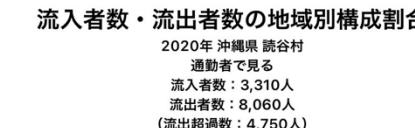


資料: 農林水産省「農業経営統計 経営形態別経営統計」

課題 1 若者の減少・流出

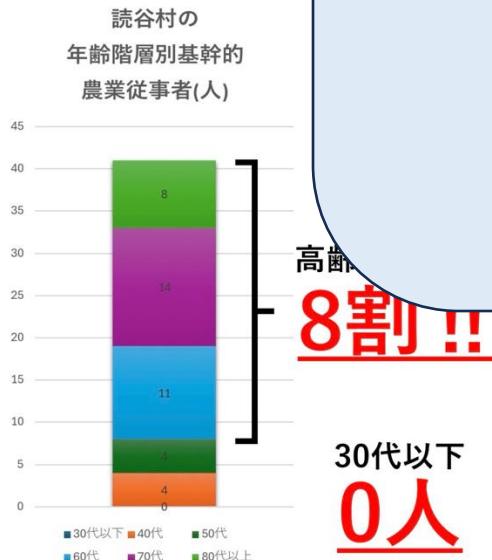


課題 1 若者の減少・流出



若者が「やりたい！」
と思える
新しい農業が必要

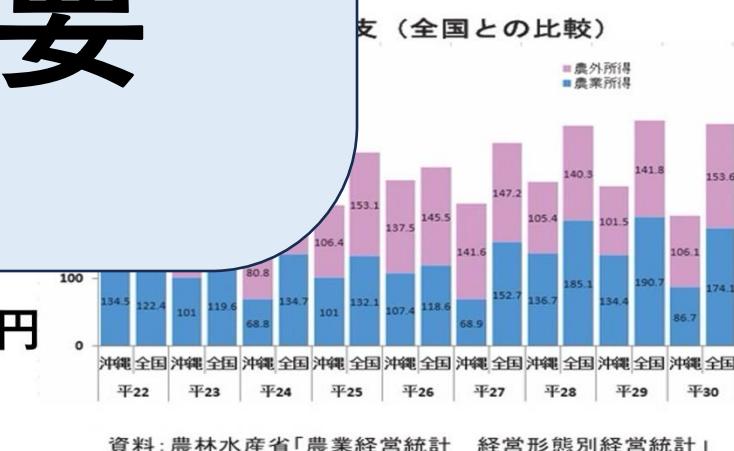
課題 2 高齢者化



【2020年農林センサス農業経営体調査 沖縄県結果報告書より作成】

$$327.7\text{万円} - 192.8\text{万円} = 134.9\text{万円}$$

全国と比較すると
約134.9万円の差がある！！



若者が魅力を感じる新しい農作物は

「バニラビーンズ」

です！

読谷村産バニラビーンズの新聞記事等

沖縄産バニラでスイーツ 2商品が全国販売 読谷テロワール 国産での量産は初

2024年4月16日 5:59 | 経済 B! X f

#経済 #読谷村 #中部 #読谷テロワール #バニラ #スイーツ #沖縄の経済

バニラを県の特産品にしようと、全国展開に向けた動きが始まっている。読谷テロワール（読谷村）が生産したバニラを使ったスイーツ2種類が3月、県外のスーパーや菓子店で、期間限定で発売された。国産バニラを使った商品の量産とスーパーなどでの流通は全国で初めて。菓子業界からの期待も高い。通年販売に向けた生産拡大が課題だ。（政経部・大川藍）

【沖縄タイムス】



【琉球放送 Aランチ】

「読谷バニラ」趣味から大きく飛躍 県外でスイーツに採用 沖縄

公開日時 2024年04月24日 12:14 更新日時 2024年07月25日 17:34

X f LINE B!

#お菓子 #ドローカル #中部 #沖縄経済ニュース



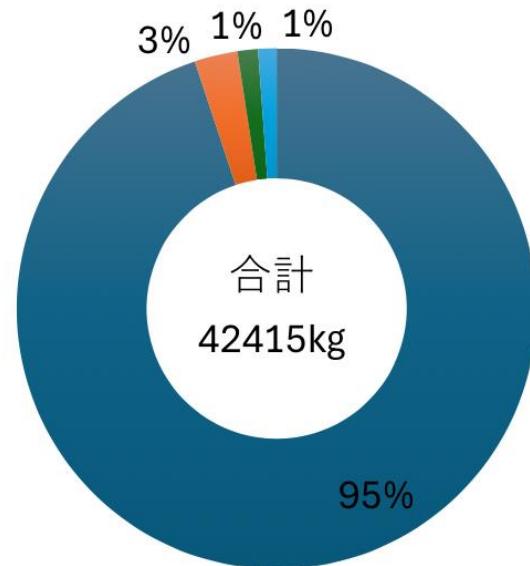
国内でも珍しいバニラの栽培に挑んでいる読谷テロワールの當山明菜さん＝14日、読谷村喜名の同社ビニールハウス

【琉球新報】

日本で流通しているバニラビーンズ

バニラビーンズ輸入相手国(2025年)

■ マダガスカル ■ ウガンダ ■ インドネシア ■ その他



ほぼ100%輸入

日本にも
生産者がいる

財務省貿易統計より作成

国産も使用して欲しい！！

読谷テロワールの生産状況



耕地面積 約800坪
生産量 約100kg
キロ単価 5万円以上



国内菓子製造メーカー「モンテール」との期間限定のコラボをする中で
「読谷バニラを通年使いたい」という声

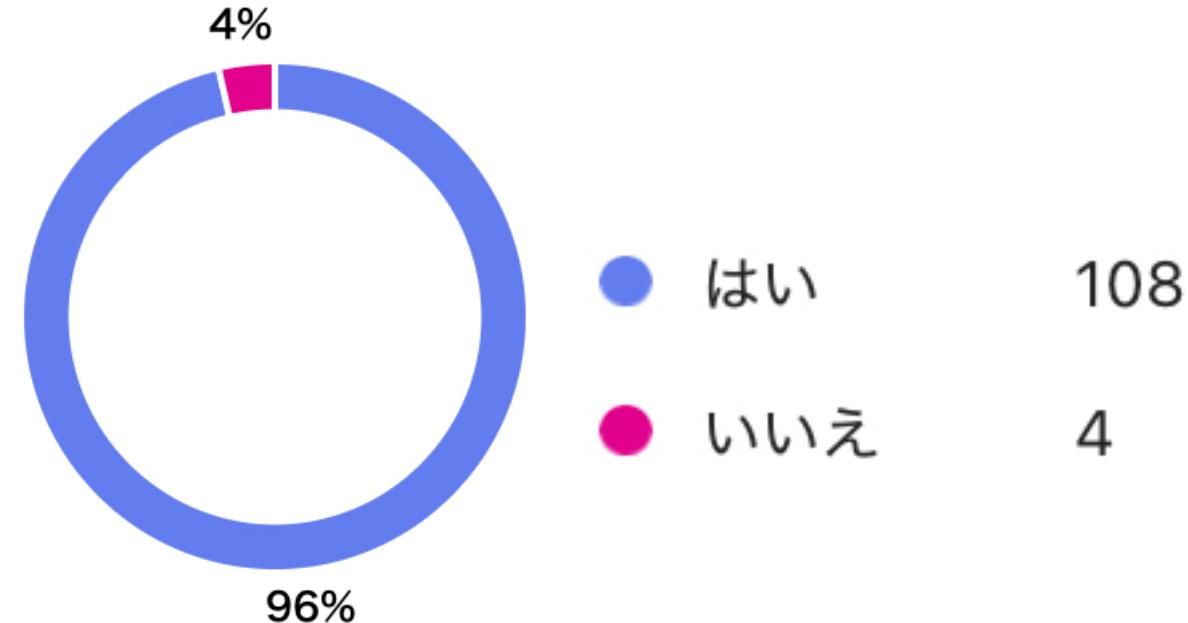
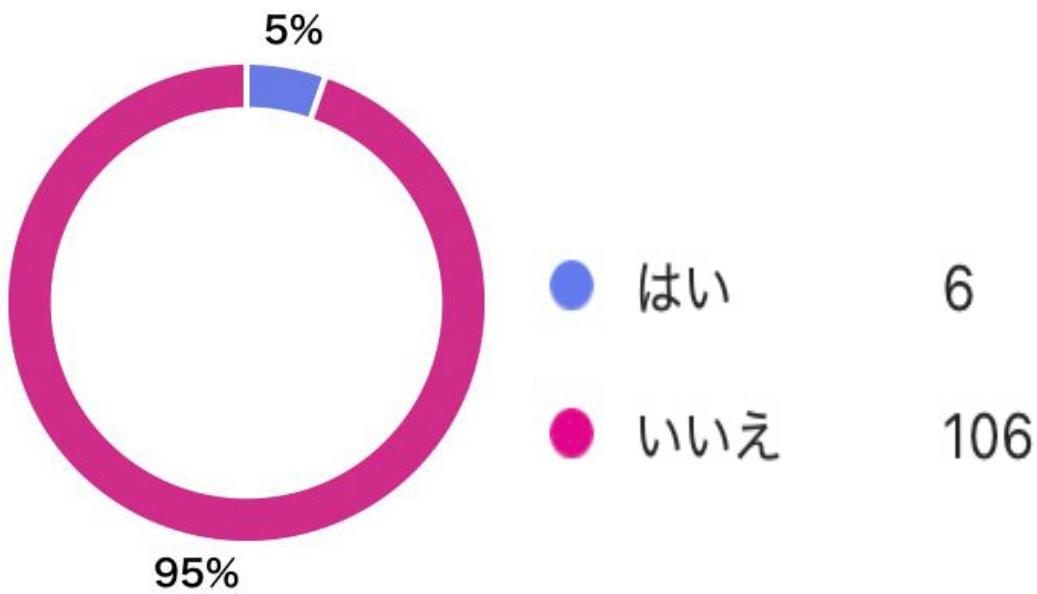
必要な量 **1t**

需要に供給が追いついていない

読谷村産のバニラの認知度

2025年9月3日～9月17日にアンケートを実施 球陽高校生徒と職員計112名が回答

Q1.読谷村産バニラを知っていますか？ Q2.読谷村産バニラを使った商品を食べてみたいと思いますか？



需要は高いが、認知度が低い！！

バニラ栽培のメリット

①農薬散布が無い

- ・作業時間の短縮
- ・身体的な負担の現象

②軽くて保存が可能

- ・輸送費を抑えられる
- ・常温で保存でき持ちが良い

③単価が高い

バニラビーンズ1kg
約5万円

④利用用途が広い

様々な菓子に使用され、
香料としても活用できる

新たな農作物！

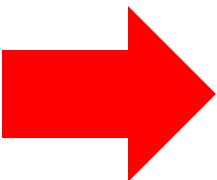
読谷村の農業を活性化させるアイデア

バニラビーンズ

×

教育・観光

ステップ①教育連携で農園見学を実施



農林高校や製菓専門学校の学生、製菓企業、
観光客を対象に
バニラ農園見学を実施！！

1人あたりの見学料金×1日の見学者数×月間稼働日数

$$3000円 \times 6人 \times 10日 = 18万円$$

年間だと、

$$3000円 \times 6人 \times 120日 = 216万円$$

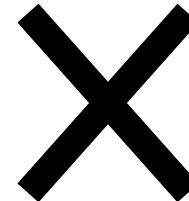
受粉体験
※5月がピーク

栽培方法学習



ステップ②バニラビーンズの高附加值化

読谷村産バニラビーンズを使用したジェラートを「やんばるジェラート」と開発中



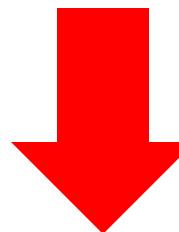
ジェラートの売り上げ

※年間、6店舗で毎日120人が購入すると、365日×120人×700円 = **3066万円**

バニラビーンズ原料の売上推計

※ジェラート1食分のバニラ原料費を20円とすると、365日×120人×20円 = **87万6千円**

まずは、読谷村産バニラビーンズに興味を持ってもらう！
そして、新たな農作物として農業に挑戦したい若者に提案し、
製品化のためにも生産量を増やすことが重要



しかし…

「キュアリング」が生産の大きな壁

キュアリングとは？

バニラの鞘を発酵・熟成させてバニラ特有の甘い香りを引き出す作業
品質を左右するため、良質なキュアリングのためには、技術が必要



伝統的な加工方法:屋外作業が多いため、天候に左右されます。(日照不足、雨天中止等)

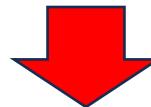


専用機で加工：1台で5つの加工工程を完成させます。各工程を独立し遂行することも可能。
より効率的、省力化な加工方法を提供します。



ステップ③農業を始めやすくする

新規農家が生産したバニラの果実を
読谷テロワールが買い取り、
キュアリングする(生産委託)



新規農家は安定した収入が得られる
読谷テロワールは生産量が増やせる

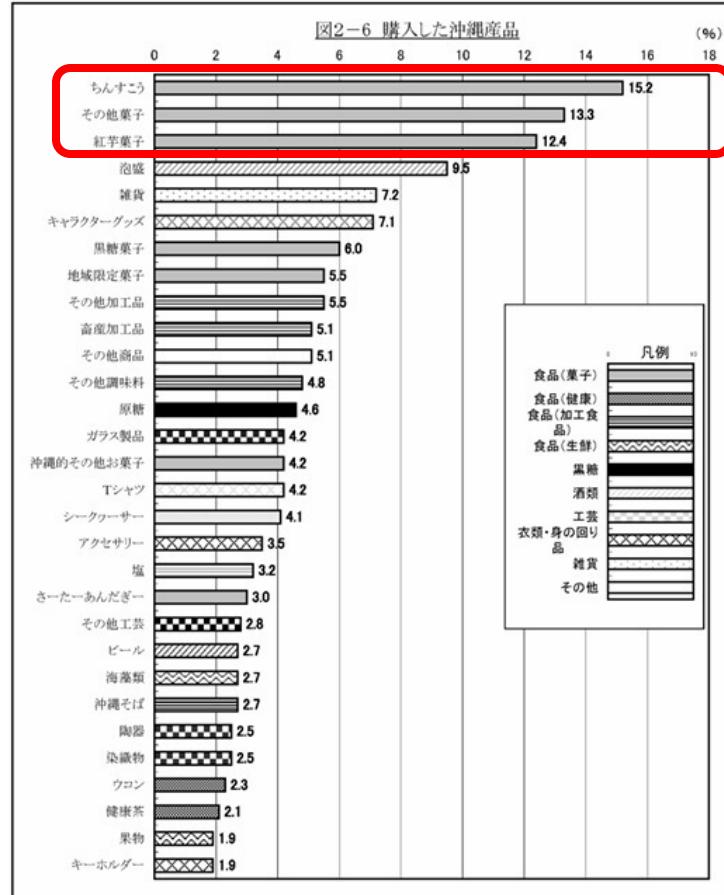
キュアリング技術がなくとも
栽培を始めやすい！



↑↑↑
読谷村の耕作放棄ハウスを改修し、
バニラを栽培する

農業の担い手不足解消

ステップ④観光資源として活用



【沖縄特産品実態調査等事業 報告書
第2章県内における観光土産品実態調査】

←菓子類が多い！
ちんすこう



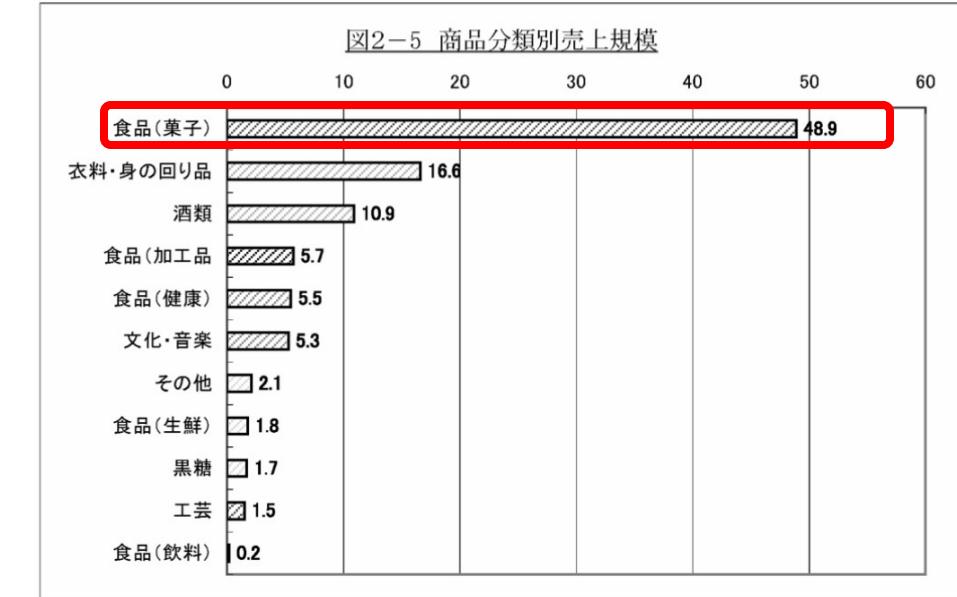
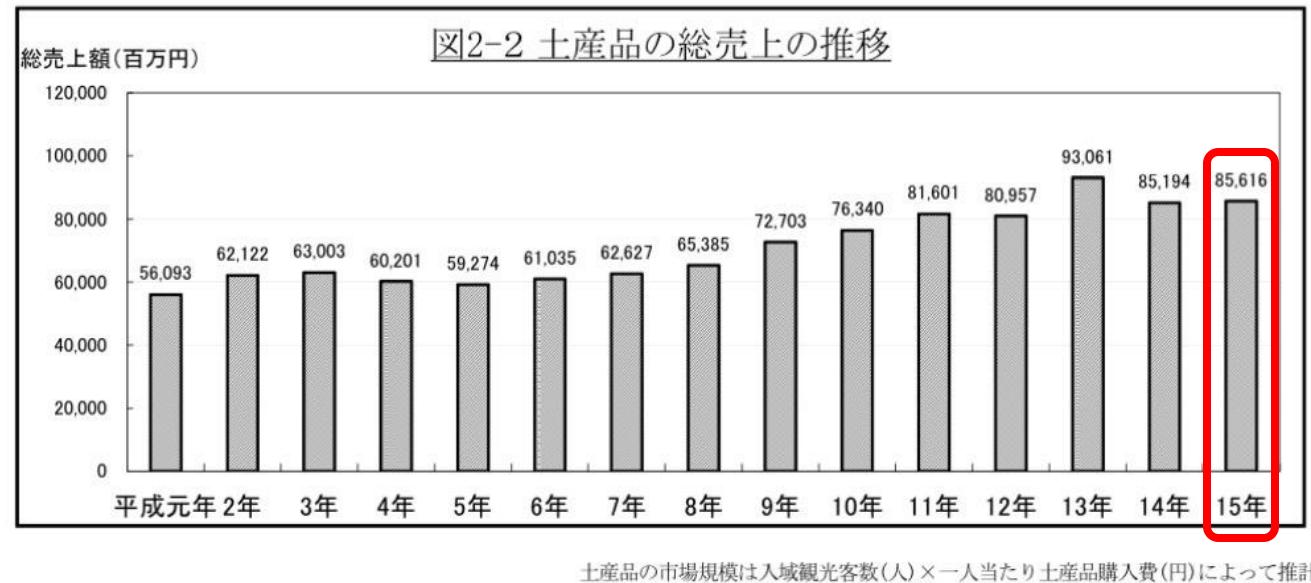
紅芋タルト



既に需要が高いお土産品に読谷村産バニラを使用することで、より付加価値を高める

加工製造業や観光事業への波及効果

ステップ④観光資源として活用



平成15年の土産品売上の推計値 85,616百万円の内、商品分類別売上規模食品（菓子） 48.9%であることから、土産品食品（菓子）の売上推計値は $85,616\text{百万円} \times 48.9\% = 41,866.2\text{百万円}$ となる。

前提条件として、土産品食品（菓子）の30%が読谷村産バニラを使用する。バニラの購入価格は売上の2%とすると、

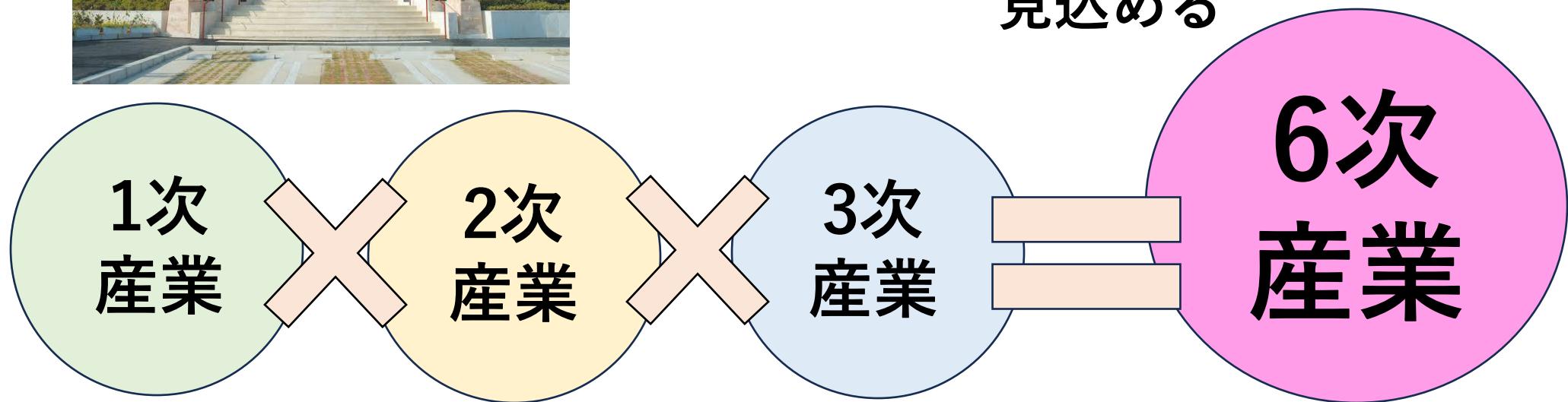
$41,866.2\text{百万円} \times 30\% \times 2\% = 251.2\text{百万円}$ 約2億5千万円 (←土産品食品からのバニラの売上)

ステップ④観光資源として活用



←御菓子御殿読谷本店

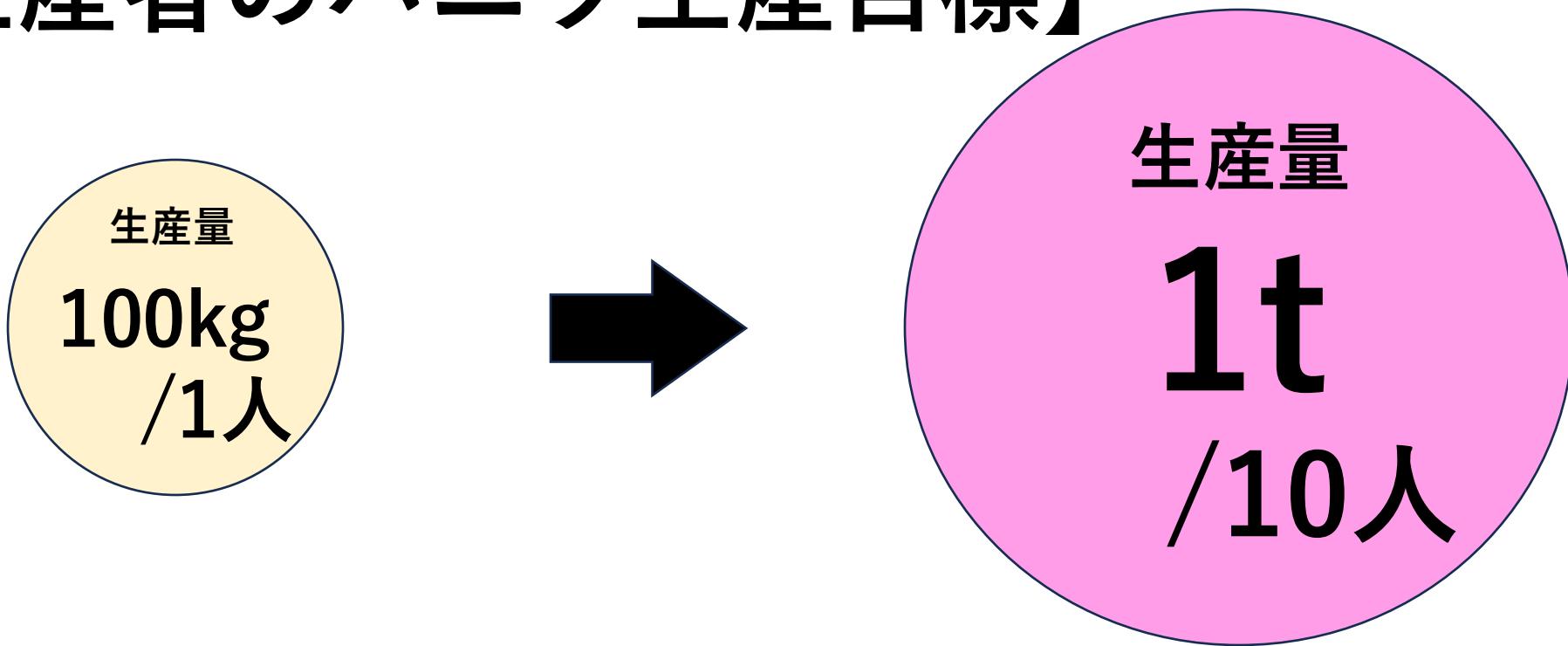
読谷村産バニラビーンズを使用し、
紅芋やさとうきびとも商品開発が
見込める



地産地消で6次産業化により

農家所得向上を目指す

【新規生産者のバニラ生産目標】



$$\begin{aligned}1\text{人}100\text{kg} \times 10\text{人} &= 1\text{t} \\1\text{人}500\text{万円} \times 10\text{人} &= 5000\text{万円}\end{aligned}$$

供給不足の解消

【期待できる効果】



【農業活性化に向けた読谷バニラの現状整理】

資源	現状	内容
ヒト	◎	栽培とキュアリングの技術はある！新規生産者を増やしたい！
モノ	○	バニラを栽培できる耕作放棄ハウスはあるが、改修が必要
力ネ	×	ビニルハウス改修資金や設備などの初期投資が必要
ハコ	◎	加工事業者やホテルがあり、売りやすい 雇用を増やせる
情報	○	沖縄県バニラ研究会があり、大学や農林高校、生産者や海外との繋がりがある！
情熱	◎◎◎	約10年に渡るバニラ栽培は読谷バニラへの情熱そのもの！！

【読谷村の農業活性化へのアクションプラン】

一緒に生産する新規就農者の掘り起こしや、
バニラビーンズを使用した商品開発を実施。

栽培や設備の費用、耕作放棄ビニルハウスの情報を
読谷村や沖縄県の行政や金融機関で支援する取り組みが必要。

【読谷テロワールさん】

読谷村の農家高齢化解消のためにも、バニラビーンズを若い人が
育てていけるようにしたい！

読谷村からバニラの香りを全国・世界に届けたい！
バニラで人が笑顔になれるような会社にしていきたい！

読谷村産バニラビーンズのPR活動や、
商品開発をしていきたい！